

DX推進計画に関する意見聴取の試行実験

【仮想定の問題案】

- ①「日常生活の中で、デジタルを使うときに、「うまくいかないな」と感じることはありますか？」
- ②「公共施設がもっとデジタルで便利になったら、どんな使い方をしたいですか？」

DX推進計画の内容の一部について説明、そもそも子どもたちに何を聴くべきか
→質問案について答えられるかどうか／問いに対する意見を聴いた

最初の反応

- ・ デジタルってそもそも何なのか？
- ・ うまくいかないなと思ったことがなく、不便かどうかあまり考えない。
- ・ 公共施設とは何か？駅も含まれるのか？

①に対する反応

- ・ 藤沢市のアプリは欲しい（色々手続き、イベント情報、質問等もできる）
 - ・ ホームページなど、市のアプリの入りを、市民とそうじゃない人と分けてほしい。
 - ・ 図書館の本のデジタル化を希望する
- ←取組として実施を着手した。
- ・ 市の資料もデジタルで閲覧する
 - ・ 藤沢市のホームページ要約があると良い（ホームページはAIが見る時代）

☆手続き関係

- ・ マイナンバーに関連する、子ども時代に発行できなかったものがあり、急ぎの手続きがあったときに困った。そんなこと知らなかった。
（電子証明書・PW関係）
- ・ 手続きに「必要な書類」が色々ある。よくもあり、悪くもあるが
- ・ 行政サービスとして住民票はコンビニでとったことがある。

☆通信環境

- ・Wi-Fi、通信制限があるので、ほしい。
- ・Wi-Fiが外出先で使えないとき環境が悪い
- ・ネット環境が不安あるいは悪いとき、うまくいかない、不便を感じる。
- ・災害時や地下など電話のつながりに不安
- ・無料の携帯充電器がほしい
- ・デジタルだけに依存されても困る

☆使い方

- ・生成AIの使い方を小学生時代から教えた方が良い。
- ・アプリなどのやさしい版をつくる。

☆懸念点

- ・説明が長かったり、難しいときの不便さ
- ・どんどん推進されていくが、情報漏洩が怖い
- ・何でもデジタルになり過ぎて嫌
- ・車関係の検査証？もデジタルで出されて逆に不便
- ・合格通知もデジタル。大事なものは紙（質量）がほしい
- ・マイナンバーなど管理されている感じがあって嫌
- ・カードがないとできなくなることが多くなる

②に対する反応

- ・街中にタッチパネルや大型ビジョンなどがあるとスマホがない人へも情報周知
- ・図書館などの自習室の空き状態が知りたい
- ・藤沢南図書館の窓側席をネットで予約したい（人気だそうです）
- ・公共施設、お店（スーパーとか）で探している商品を検索できる端末
- ・公共施設、お店（スーパーとか）で探している商品を検索できる端末

まとめに変えて

- ・ 問いの立て方が難しい
- ・ 会話しないと聴取が難しい
- ・ かわせみボイスできくとしたら、こんな意見も出たよ、ありだよと例をあげた方が出しやすい内容になる可能性が高い
- ・ 質問については細かい部分で答えやすいように作らなければならない。
- ・ 定義も細かく入れる方が良いかもしれない。
- ・ このタイプの内容は計画案ができる前に雑駁にイメージを聴く方が良いかも。
- ・ このタイプの内容は計画案ができる前に理念より、具体的な施策を聞く方が良いかも。
- ・ デジタルを進める立場ではあるが、大人の都合を子どもの押し付けていることもある。

【DX推進計画に関する意見聴取の試行実験の状況】



